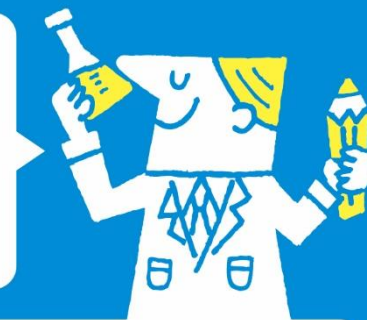


ニッセンケン分室「思いつきラボ」No.114

2018年 サッカーワールドカップ が始まりました・・・



2018年6月14日(日本時間15日)サッカーワールドカップロシア大会が開幕となりました。ワールドカップに限ったことではないのですが、ここ数年大きなスポーツイベントでも大会が始まってからしか盛り上がりにつけるような感じがしています。以前は大会が近づくにつれイベントや特集などがもっと組まれていて盛り上がりを煽(あお)っていたような気がします。筆者の興味が年齢とともに薄れているのか、他のニュースが多過ぎるのかは分かりませんが・・・ともあれ始めれば盛り上がっていくことになるので試合を楽しみたいと思います。



思いつきラボでは2014年ワールドカップの折に各国のチームユニフォームの原稿を書いたので今回もチームユニフォームのブランドを調べてみました。

グループA		グループB		グループC	
ロシア	adidas	ポルトガル	NIKE	フランス	NIKE
エジプト	adidas	スペイン	adidas	オーストラリア	NIKE
ウルグアイ	PUMA	モロッコ	adidas	ペルー	umbro
サウジアラビア	NIKE	イラン	adidas	デンマーク	hummel

グループD		グループE		グループF	
アルゼンチン	adidas	ブラジル	NIKE	ドイツ	adidas
アイスランド	errea	スイス	PUMA	メキシコ	adidas
クロアチア	NIKE	コスタリカ	New Balance	スウェーデン	adidas
ナイジェリア	NIKE	セルビア	PUMA	韓国	NIKE

グループG		グループH	
ベルギー	adidas	ポーランド	NIKE
パナマ	New Balance	セネガル	PUMA
チュニジア	uhlsport	コロンビア	adidas
イングランド	NIKE	日本	adidas



アディダスが 12 チームと一番多くなっていますが前回大会と比較してみると上位のブランドは変わりませんが毎回出場チームに採用されるのが 難しいことが判ります。

※ 上記ブランド名の読み仮名と国名

adidas (アディダス) ドイツ
 NIKE (ナイキ) アメリカ
 PUMA (プーマ) ドイツ
 New Balance (ニューバランス) アメリカ
 umbro (アンブロ) イギリス
 hummel (ヒュンメル) デンマーク
 errea (エレア) イタリア
 uhlsport (ウールシュポルト) ドイツ
 marathon (マラソン) アメリカ
 Lotto (ロット) イタリア
 JOMA (ホマ) スペイン
 BURRDA (バルーダ) スイス

	2018年	2014年
adidas	12	9
NIKE	10	10
PUMA	4	8
New Balance	2	0
uhlsport	1	1
umbro	1	0
hummel	1	0
errea	1	0
marathon	0	1
Lotto	0	1
JOMA	0	1
BURRDA	0	1

各ユニフォームブランドの
採用国の推移

ユニフォームのブランド

ワールドカップに出場できる国は 32 チームですがユニフォームのブランド数は 8 しかありません。アディダス ナイキ プーマがサッカーだけではありませんがスポーツ界ではかなりのシェアを保有していることが判ります。アディダス社の創業者とプーマ社の創業者が兄弟なのは業界では有名な話ですが 同業種でその両方共が世界的な企業になっているのもとんでもないほどすごいことなのです。自国のブランドを採用しているのはドイツのアディダスとデンマークのヒュンメルだけになります。ヒュンメルは世界的には歴史のあるブランドで日本国内でも 1990 年代には見掛けられるようになりました。



個人的には今回の驚きとしてはニューバランスが 2 チームに採用されていることです。もともとスポーツシューズのメーカーとしては 1990 年前後から知名度が上がってきましたが スポーツウェアとしては筆者の感覚ではあまり出番があったようには思っていなかったのもので (失礼!!) 個人的には注目のブランドとなりました。アンブロはイギリスの老舗ブランドで今大会で再登場になりました。2010 年は自国イギリスチームが採用してたのですが 2014 年の大会からイギリスはナイキと契約しているため 前は採用チームがありませんでした。今回はペルーチームが採用したので再び大会で見られることになりました。

エレアは 1988 年イタリアで創業となっていますのでスポーツブランドとしてはまだ新しいほうのブランドと言えます。今回初出場のアイスランドが採用しているのですが 実はエレアブランドもワールドカップ初出場なのです。今回の大会がきっかけで日本での知名度も上がることになります。ウールシュポルトの創業は 1948 年となっていて サッカーブランドの中でもゴールキーパーのグッズで有名になったブランドです。こちらも前はイランチームで採用されていたのですが イランは今回アディダスと契約しています。今大会はチュニジアのユニフォームでの参加となっています。チーム契約しても毎回同じ国が採用してくれるわけではないのです・・・営業や根回しなども大変なんだろうな・・・と余計なことまで気になります。

筆者のようにサッカーユニフォームを主体に観戦する人も少ないでしょうが（当然です!!）2014 年の前はアディダス（ドイツ） - アディダス（アルゼンチン）の決勝戦でドイツの優勝でした。2010 年はアディダス（スペイン） - ナイキ（オランダ）でスペインの優勝となっています。今回の優勝ブランドは・・・ということも意識しながら世界トップのプレイを堪能して楽しみたいと思います。皆様 寝不足にはご注意を・・・。

原稿担当：竹中 直（チヨク）

